

- 溝上研究室主催「第2回勉強会」最終案内(3/1)
(桐蔭学園小学校探究発表会 児童一人一人の「課題の設定」にこだわる)
- 「第1回勉強会」報告(木村優先生「教職の協働から協創へ」)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。

※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

No319



(ご案内)2025.3.1(土)開催
桐蔭学園小学校の「探究」公開研究会・事後セッション

**【主張点】子ども一人ひとりの課題の設定
中学校以降に繋ぐトランジション
社会に開かれた教育課程の小学校の捉え方**

動画チャンネル「溝上慎一の教育論」

ご案内

- 日時：2025年3月1日（土）9：00～12：00
- 方法：対面のみ
- 場所：桐蔭横浜大学1号館 ※参加申込み者に事前にアクセス案内をいたします
- 対象：小学校教員、探究的な学習に関心のある教育関係者、その他どなたでも本プログラムに関心のある方
- 参加費：無料
- テーマ：
 - 「これからの探究の在り方を探る～カリキュラムからの視点も入れて～」
 - 6年生の公開ポスターセッション
 - 講演「探究学習の可能性と桐蔭学園小学校の挑戦」
登本洋子先生（東京学芸大学 大学院教育学研究科・准教授、
文部科学省初等中等教育局視学委員
桐蔭学園小学校 探究アドバイザー）
- 申し込みサイト：概要欄に張っています



事後セッションのご案内

- 主催：溝上研究室 第2回勉強会
- 趣旨：溝上がモデレータをして、登本先生のご講演の質疑応答、参加者同士の意見交換、交流を図る時間とします。
- 対象：桐蔭学園小学校公開研究会（午前中）の参加者
- 日時：12：30～13：30
- 会場：当日ご案内いたします
- その他：お昼をはさみますので、軽食、お菓子等を用意します。
- 参加費：無料
- 参加申込：小学校の公開研究会とは別プログラムです。

溝上へのメールで以下のフォームに記入して、別途参加申込みをしてください。

=====

桐蔭学園小学校公開研究会・事後セッション企画参加申込み

- お名前：
- ご所属：
- メール：

※本セッションは、公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて実施されます

当日の主張点

- 探究では「課題の設定」が起点、最大のポイント
 - 探究では「課題の設定」が起点、最大のポイント！
 - 教科等横断、STEAM、データサイエンスなど
- 小学校で完結しない探究的な学習を目指して
 - 中学校、高校、大学、仕事社会へのトランジション
 - 社会に開かれた教育課程（資質・能力の育成）を小学校がどう捉えるか
- カリキュラム・マネジメント



No317

溝上研究室主催 勉強会のご案内(2/15土)



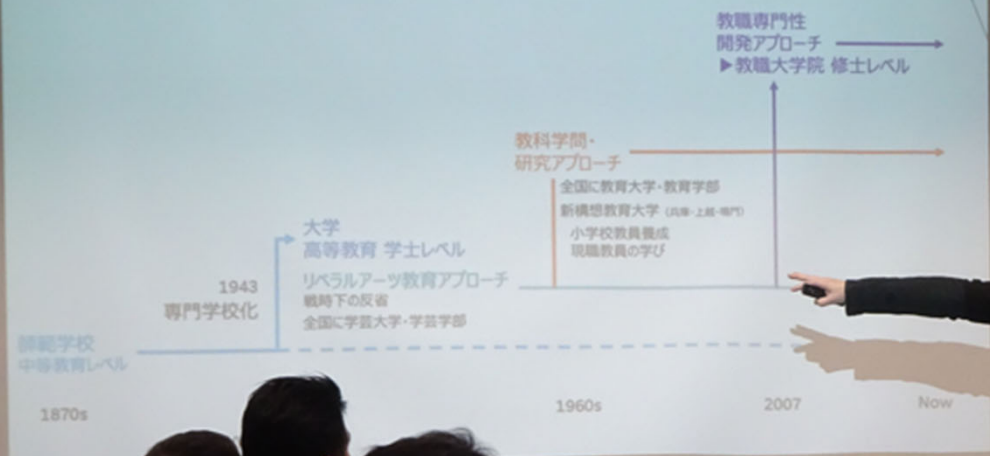
協働の「専門家」へのパラダイム シフトが期待される学校教師

(講演)木村 優 先生 (福井大学大学院連合教職開発研究科
教授・研究科長)

(コメント)千々布敏弥 先生(国立教育政策研究所 総括研究官)

動画チャンネル「溝上慎一の教育論」

現代日本の 大学における教員養成の変遷



木村提案の受け止め

- 子ども：集団における学び+協働的個別最適の学び（令和5年）
- それを実現できる教師に求められる学びは？
- 教師：個としての学び—協働する学び—協創する学び

- 協創する学びとは？
 - 人的資本、意志決定資本、社会資本の相互関係
 - 授業研究、カリキュラム・マネジメント、カリキュラム開発
 - 学ぶのは知識？内省？関係性？





専門職としての教師をめぐる言説の展開

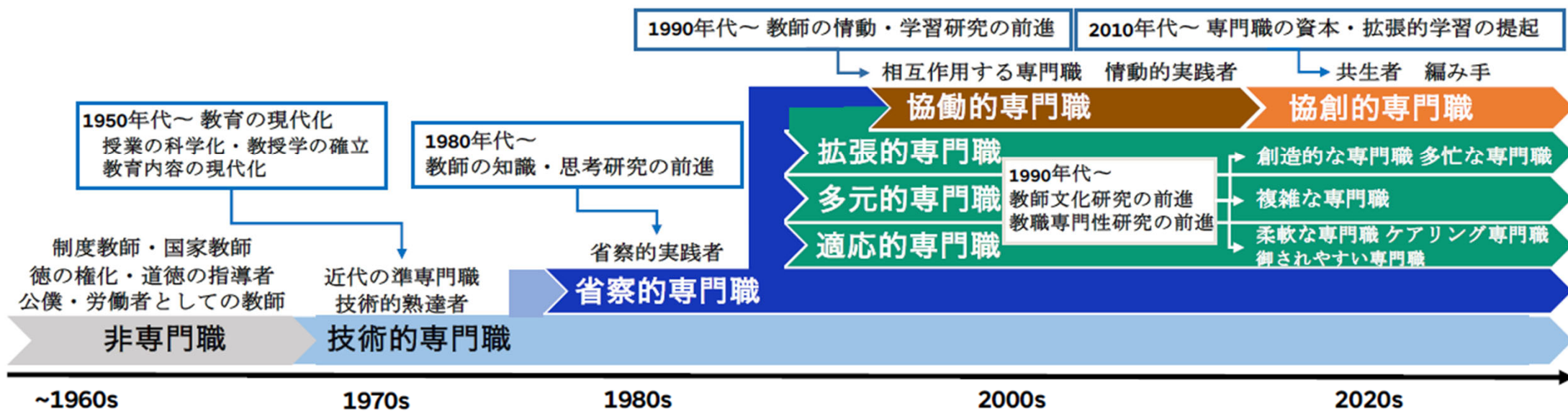


図1 専門職としての教師をめぐる言説の展開と関係性

木村 優 (2024) 「公教育の変革を牽引する教師の専門性開発のビジョン：省察的・協働的・協創的専門職としての教師の定位」『教育学研究』, 第91巻第4号, 551-563. P.516より

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。
E-mail mizokami@toin.ac.jp

- お名前、ご所属
- ※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。
- 質問、コメント等

